

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2021年 27週 (7月1週 7/5~7/11)

2021年 6月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

## 今週の内容

### ◇トピックス

新型コロナウイルス感染症、重症熱性血小板減少症候群、RSウイルス感染症

### ◇病原体検出情報

### ◇定点医療機関コメント

RSウイルス感染症、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌感染症、アデノウイルス感染症等

### ◇全数把握感染症発生状況 ( )内は件数。

結核(26)、新型コロナウイルス感染症(401)、腸管出血性大腸菌感染症(9)、重症熱性血小板減少症候群(1)、レジオネラ症(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(5)、急性脳炎(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(3)、梅毒(5)

### ◇2021年6月報

### ◇定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

## トピックス

### ◆新型コロナウイルス感染症について(図1・2)【「愛知県厳重警戒措置」実施中】

国において、7月11日をもって、まん延防止等重点措置が解除されることが決定されました。

愛知県では、感染の再拡大を防止するため、7月12日から厳重警戒措置を実施することを決定しました。

県民の皆様には、

- 「① 不要不急の行動の自粛」
- 「② 県をまたぐ不要不急の移動自粛」
- 「③ 高齢者等への感染拡大の防止」
- 「④ 基本的な感染防止対策の徹底」

事業者の皆様には、

- 「⑤ 飲食店等に対する営業時間短縮等の協力要請」
- 「⑥ 飲食店等以外の営業時間短縮等の働きかけ」
- 「⑦ 業種別ガイドラインの遵守等」
- 「⑧ テレワークの推進等」
- 「⑨ 職場クラスターを防ぐ感染防止対策」

その他

- 「⑩ イベントの開催制限等」
- 「⑪ 行事等での対策」
- 「⑫ 学校等での対応」
- 「⑬ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた感染拡大防止対策」

をお願いしています。

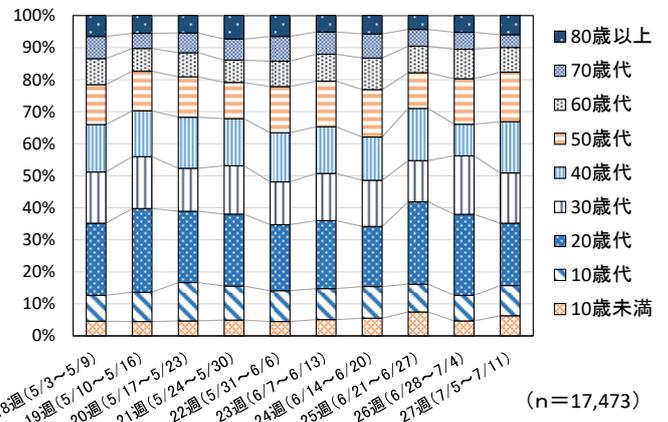


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染者の年齢構成割合 (18~27週別、5月3日から7月11日報道発表分まで)

### ○感染再拡大の防止に向け県民・事業者の皆様へのメッセージ

[https://www.pref.aichi.jp/uploaded/life/352218\\_1456831\\_misc.pdf](https://www.pref.aichi.jp/uploaded/life/352218_1456831_misc.pdf)

### ○愛知県厳重警戒措置 [https://www.pref.aichi.jp/uploaded/life/352218\\_1456832\\_misc.pdf](https://www.pref.aichi.jp/uploaded/life/352218_1456832_misc.pdf)

愛知県での感染者(7月11日報道発表日分まで)は、前週から401名増加し、累計は51,697名です。

### ○発生状況 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/covid19.xlsx>

## 【参考ページ】

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き(第5.1版、7月5日改訂) <https://www.mhlw.go.jp/content/000801626.pdf>

新型コロナウイルス感染症診療の手引き 第5.1版 主な改訂ポイント <https://www.mhlw.go.jp/content/000801627.pdf>

新型コロナウイルス感染症について(厚生労働省) [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト(愛知県) <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

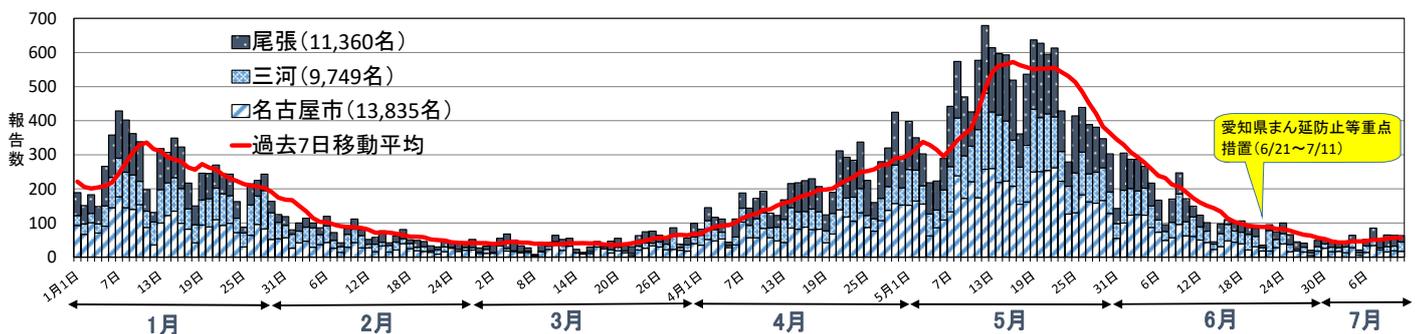


図2 愛知県における新型コロナウイルス感染症報告数(居住(県外等除く)地区別、1月1日から7月11日報道発表分まで)

◆重症熱性血小板減少症候群（SFTS）

7月8日、県内医療機関から半田保健所に、本県では初となる重症熱性血小板減少症候群(Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome) (以下「SFTS」という。)の発生届が提出されました。

SFTSは、主にSFTSウイルスを保有するマダニに咬まれることで感染します。マダニの活動が盛んな春から秋にかけては、マダニに咬まれる危険性が高まるため特に注意が必要です。

主な症状は発熱、消化器症状（嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血）であり、ときに、頭痛、筋肉痛、神経症状、リンパ節腫脹、出血症状などを伴います。血液所見では、血小板減少、白血球減少、血清酵素の上昇が認められます。致死率は10～30パーセント程度です。

【参考ページ】

県内初の重症熱性血小板減少症候群（SFTS）患者の発生について（愛知県）

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/0000016955.html>

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について（厚生労働省） <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000169522.html>

ダニ媒介感染症（厚生労働省） <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164495.html>

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）（国立感染症研究所） <https://www.niid.go.jp/niid/ja/sfts/3143-sfts.html>

◆RSウイルス感染症（図3・4）

27週の定点当たり報告数は3.75と、引き続き高いレベルで推移しています。26週643人→27週683人（1.06倍）で、2歳未満（0歳130人、1歳192人）の報告数が全体の47.1%を占めています。

【参考ページ】

RSウイルス感染症が流行しています！（愛知県） <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/0000016942.html>

RSウイルス感染症 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>

IDWR 2021年第25号<注目すべき感染症>直近の新型コロナウイルス感染症およびRSウイルス感染症の状況（国立感染症研究所）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2487-idsc/idwr-topic/10510-idwrc-2125c.html>

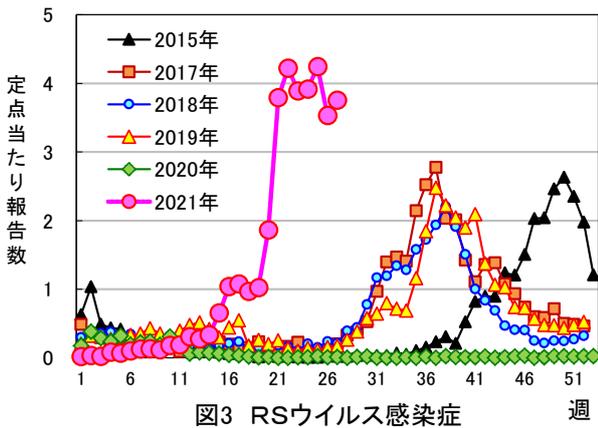


図3 RSウイルス感染症

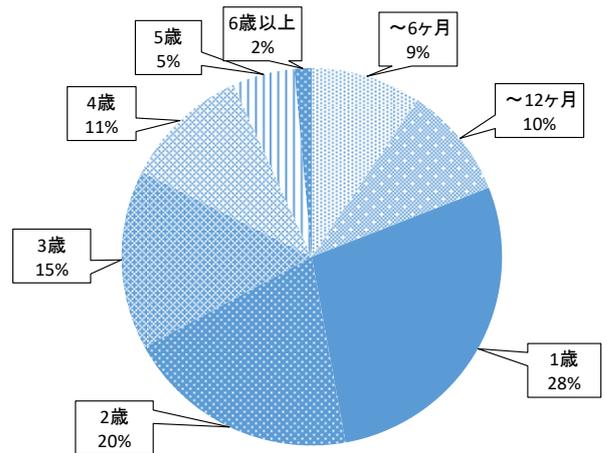


図4 RSウイルス感染症の年齢構成（愛知県、27週、n=683）

病原体検出情報 —2020年疾患別ウイルス検出速報— (2021年7月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ		**麻しん・風しん
								2020/2021シーズン	2019/2020シーズン	
患者数	39	7	4	1	1	9	17	2	359	25
CV-A16		2							-	-
CV-B5		1							1	-
E-25							3		-	4
HRV						1	1		-	1
Flu AH1pdm09									229	-
Flu AH3									6	-
Flu B(Vic)									67	-
MeV									-	1
RSV									1	-
RUBV									-	1
NV-GII	11								-	-
Ad-2	2			1					1	-
Ad-3	1						1		-	-
Ad-19					1				-	-
Ad-41	2								-	-
HSV-1		1							-	-
検査中	2					1		1	-	-
陰性	22	3	4			7	12	1	54	18

( )内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)

\*インフルエンザは2020/2021シーズン(20年9月~)及び2019/2020シーズンの結果

\*\*麻しん・風しんの数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

#: 検出数にワクチン株1件を含む

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、

FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、

FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、HRV: ライノウイルス、HSV: 単純ヘルペスウイルス、

MeV: 麻しんウイルス、NV: ノロウイルス、RSV: RSウイルス、RUBV: 風しんウイルス

病原体検出情報 —2021年疾患別ウイルス検出速報— (2021年7月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ	**麻しん・風しん
								2020/2021シーズン	
患者数	24(8)	1(1)	-	-	-	4	5	2	4
検査中	21	1	-	-	-	1	2	1	2
陰性	3(1)	-	-	-	-	3(2)	3(3)	1	2

( )内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)

\*インフルエンザは2020/2021シーズン(20年9月~)の結果

\*\*麻しん・風しんの数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

## 定点医療機関コメント（名古屋市除く）

### 尾張西部地区

- 感染性腸炎 11歳女 カンピロバクター  
5歳男 エルシニア検出  
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- RS ウイルス感染症 少し減少しています。  
高熱を伴う夏かぜ様疾患増加しています。  
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- RS 再び増加 42case  
アデノ 2case  
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- RS 15件 まだ流行ってます。  
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- RS ウイルス感染症 4名  
カンピロバクター 57歳男  
【清須市 丹羽医院】

### 尾張東部地区

- 特定の保育園に RSV の流行がみられました。  
その他、溶連菌感染症散発  
目立った感染症はありませんでしたが、上気  
道炎は多くみられました。  
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- RS ウイルスが散見されます。  
【日進市 みやがわクリニック】
- RSV が多いです。  
【春日井市 春日井市民病院】
- 感冒性胃腸炎 普通感冒散発  
【南知多町 医療法人大岩医院】
- RS ウイルス感染症 6名  
感染性胃腸炎が少しずつ増えています。  
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- 最近、流行性角結膜炎が散見されます。  
【長久手市 医療法人スズムラ眼科医院】

### 西三河地区

- StrepA(+) 3歳男  
RSV(+) 11か月男  
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- 病原大腸菌O1 3歳男  
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- 10歳女 サルモネラ腸炎  
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- 発熱者が多い  
【岡崎市 花田こどもクリニック】

### 東三河地区

- RS ウイルス感染症 大流行中です。  
2歳男 サルモネラO4  
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2021年7月14日現在						
一類～三類感染症、新型インフルエンザ等感染症						
＜関連リンク＞ 届出基準 <a href="https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun210603.pdf">https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun210603.pdf</a>						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2021年27週報告数			2021年総計(1～27週)		
	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者数再掲
名古屋市	10	1	4	252	52	83
豊田市	1			21	4	6
豊橋市				41	8	19
岡崎市	2		1	16	2	6
一宮市※1	2			28	7	8
一宮※2				15	5	2
瀬戸				53	10	16
半田				16	4	5
春日井	1			47	12	11
豊川				17	2	3
津島	1			40	5	8
西尾	1	1		17	4	
江南				15	8	1
新城				1		
知多	2		1	30	4	9
清須※3	1			19	4	5
衣浦東部	5	2		45	8	12
合計	26	4	6	673	139	194

※1 2021年4月1日から一宮市中核市移行に伴い新設。

※2 2021年3月31日まで一宮市、稲沢市を所管。一宮市中核市移行に伴い廃止。

※3 2021年4月1日以降は稲沢市を所管に追加。

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊橋市	62歳	男	7/3	7/3	7/6	○157、VT1(+) VT2(+)
2	豊橋市	85歳	女	7/4	7/4	7/8	○157、VT1(+) VT2(+)
3	豊橋市	95歳	女	7/4	7/6	7/9	○157、VT1(+) VT2(+)
4	豊橋市	93歳	女	7/9	7/6	7/9	○157、VT1(+) VT2(+)
5	豊橋市	80歳	男	7/5	7/6	7/9	○157、VT1(+) VT2(+)
6	豊橋市	93歳	女	7/6	7/6	7/8	○157、VT1(+) VT2(+)
7	豊橋市	82歳	女	7/6	7/6	7/8	○157、VT1(+) VT2(+)
8	豊川	87歳	女	7/4	7/6	7/8	○157、VT型不明
9	豊川	73歳	女	7/4	7/7	7/9	○157、VT型不明

新型インフルエンザ等感染症

● 新型コロナウイルス感染症

報告数（27週：7月5日～7月11日 報道発表日）

居住地	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	総数
名古屋市	9	8	35	27	16	19	6	2	5	127
瀬戸市	4	1	4	3	8	6	7	1	6	40
豊橋市		2	8	8	2	7	7	1		35
碧南市				1	1	1	3	3	9	18
春日井市		3	4	1	5	2		2		17
西尾市	1	4			4	4				13
一宮市		1		2	1	1	4	1	1	11
尾張旭市			2	1	2	3		3		11
知多市		4	2		1	2			1	10
刈谷市	1	4	1	1	2			1		10
豊田市		1	2	1	1	2	2		1	10
日進市	2		2	2	2					8
長久手市	2	2	1	1	1					7
半田市	2	1	1		3					7
岡崎市			1	1	3	1				6
江南市			2		2	1				5
稲沢市		1	1	2		1				5
豊明市	1		3	1						5
北名古屋市		1		1	1	2				5
大府市			1	1		2				4
高浜市				2	1				1	4
みよし市		1			3					4
清須市			1			1	1			3
弥富市					1	1		1		3
あま市			1	1		1				3
東海市	1		1	1						3
小牧市				2						2
丹羽郡大口町	1		1							2
津島市		2								2
海部郡大治町		1		1						2
常滑市					1		1			2
安城市			1	1						2
額田郡幸田町					1	1				2
豊川市			1			1				2
田原市				1		1				2
岩倉市			1							1
愛知郡東郷町					1					1
丹羽郡扶桑町			1							1
知多郡東浦町	1									1
知多郡美浜町								1		1
知多郡武豊町						1				1
知立市						1				1
県外等		1			1					2
合計	25	38	78	63	64	62	31	16	24	401
26週（6/28～7/4）	15	26	82	59	32	46	30	17	17	324
25週（6/21～6/27）	34	40	118	59	75	51	38	24	20	459

・報告数（総数）の多い市町村から順に並べています。

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● 重症熱性血小板減少症候群（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路		
1	半田	70歳代	男	動物・蚊・昆虫等からの感染		
● レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	瀬戸	57歳	男	肺炎型	国内	
● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	72歳	男	以前からの保菌	国内	無
2	名古屋市	91歳	女	その他	国内	無
3	名古屋市	80歳	女	不明	不明	無
4	瀬戸	81歳	女	その他	国内	無
5	豊川	87歳	男	医療器具関連感染	国内	無
● 急性脳炎（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	瀬戸	1歳	男	病原体不明	国内	
● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域		
1	名古屋市	63歳	男	国内		
● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	28歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	名古屋市	34歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	豊田市	33歳	男	AIDS	性的接触	フィリピン
● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	57歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	33歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	41歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	21歳	女	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	27歳	男	早期顕症	性的接触	国内

## 2021年6月報

(2021年7月14日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

## 6月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔( )は無症状病原体保有者再掲〕

2020～2021年に報告のあった 疾病名及び病型 ( )内は全数把握対象疾病数	2021年6月			2021年	2020年
	愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0
二類 (7)	結核	81 (20)	43 (13)	124 (33)	644 (187)
新型インフル エンザ等 (4) *	新型コロナウイルス感染症	2,520	1,616	4,136	34,020
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	19 (4)
	腸管出血性大腸菌感染症	8 (0)	5 (0)	13 (0)	37 (5)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
四類 (44)	E型肝炎	0	0	0	4
	A型肝炎	0	0	0	7
	狂犬病	0	0	0	1
	チクングニア熱	0	0	0	1
	つつが虫病	0	0	0	10
	デング熱	0	0	0	4
	日本紅斑熱	0	0	0	3
	ブルセラ症	0	0	0	1
	レジオネラ症	16	3	19	45
五類 (24)	アメーバ赤痢	1	0	1	14
	ウイルス性肝炎	1	0	1	3
	内訳				
	B型	1	0	1	3
	その他	0	0	0	0
	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染症	8	6	14	70
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	2
	急性脳炎	3	0	3	14
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	1	7
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	4	8	38
	後天性免疫不全症候群	2	8	10	51
	内訳				
	無症候性キャリア	1	6	7	31
	AIDS	0	2	2	18
	その他	1	0	1	2
	ジアルジア症	0	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	1	1	12
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	7	3	10	63
	水痘 (入院例に限る。)	1	1	2	6
	梅毒	9	22	31	168
	内訳				
	無症候	0	6	6	49
	早期顕症	8	15	23	113
	晩期顕症	1	1	2	4
	先天梅毒	0	0	0	2
	播種性クリプトコックス症	1	0	1	4
	破傷風	0	0	0	2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	0	1	2
	百日咳	1	8	9	26
	風しん	0	0	0	0
	麻しん	0	0	0	1
	総計	2,664	1,721	4,385	35,235
					19,676

\* 2021年2月13日に「新型コロナウイルス感染症」の法的位置付けが「指定感染症」から「新型インフルエンザ等感染症」に変更されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2021年6月			2021年 累計		2020年 総計			
	愛知県 <small>&lt;名古屋市除く&gt;</small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体 合計	愛知県全体 合計				
	男	女	男			女			
性感染症定点	性器クラミジア感染症	男	34	97	131	737	1,103	1,338	2,042
		女	44	34	78	366	704		
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	14	10	24	172	339	340	657
		女	24	21	45	167	317		
尖圭コンジローマ	男	8	12	20	133	163	298	374	
	女	8	3	11	30	76			
淋菌感染症	男	23	75	98	503	556	735	835	
	女	8	3	11	53	100			
基幹定点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		83	1	84	439		863	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		4	0	4	15		55	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	1		3	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2021年6月			2021年 累計		2020年 総計	
	愛知県 <small>&lt;名古屋市除く&gt;</small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体		
エキノコックス症の犬	0	0	0	2		3	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2021年2月13日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (48疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症(政令で指定、一年限定)
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

愛知県感染症情報

2021年27週(2021年7月5日～2021年7月11日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ定点	小児科定点									眼科定点		基幹定点						疑似症定点	
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹	疑似症	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	厚法(※)第14条第1項に規定する 生労働省令で定める疑似症
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	42	0	683	32	116	409	8	5	0	41	15	10	1	6	0	1	0	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	26	0	476	17	66	315	7	2	0	26	6	6	1	4	0	1	0	0	0	0	0
名古屋市	70	70	11	15	3	16		207	15	50	94	1	3		15	9	4		2							
瀬戸	9	9	2	3	1	3		31	1	36	31	3			2	2	3		1							
津島	7	7	2	2	1	2		10		1	27				2					1						
清須	8	8	2	2				17		1	10		1													
一宮市	12	8	2	3	1	2		41	1	2	20				1	2		1								
春日井	9	9	2	3	1	3		45	2	1	3				2											
江南	6	6	1	2		2		70	2	8	19				2											
半田	6	6	1	2	1	1		20			24															
知多	7	7	2	2		3		25	3	2	20	1			2											
岡崎市	11	7	2	4	1	2		7		5	36				4	1										
衣浦東部	13	13	2	4	1	3		51	4	2	23				1				1							
西尾	5	5	1	2	1			5		3	23				1		3									
豊田市	9	9	2	4	1	2		19	1	3	43	2			3				1							
豊橋市	12	8	2	4	1	2		81	1	1	33	1	1		3											
豊川	9	8	1	2	1	1		47	2	1	3				3	1			1							
新城	2	2			1			7																		

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2021年27週(2021年7月5日～2021年7月11日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。) ～ 新型インフル	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	0	476	17	66	315	7	2	0	26	6	6	1	4	0	1	0	0	0	0	0
～6ヶ月		46			1	1							1							
～12ヶ月		39	3		10	1			3											
0歳																				
1歳		140	5	2	49		1		14	3	1									
2歳		81	1	5	43				5	2										
3歳		78	2	9	41		1		3		2									
4歳		56	3	5	28				1	1	1									
5歳		29	1	12	21	2					2									
6歳		5	1	9	14	1														
7歳		1	1	6	12	1														
8歳				3	14															
9歳				2	12															
5歳～9歳																				
10歳～14歳		1		9	24															
15歳～19歳					4															
20歳～				4	42	1														
20歳～29歳												1	1							
30歳～39歳													1							
40歳～49歳													1							
50歳～59歳																				
60歳～69歳																				
70歳～																				
70歳～79歳															1					
80歳以上																				

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

# グラフ総覧

## 2021年27週(7月5日～7月11日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2021年27週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

\*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> \*ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

